

重要インフラ専門委員会において、「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第2次行動計画」を点検し、早急に必要な見直しに着手、年度内を目途にとりまとめ。

重要インフラ防護のための情報セキュリティ対策について、早急に取組を強化・補強すべき点を洗い出し、行動計画に反映する。

(強化・補強すべき点(例))

(1) 事業継続計画(BCP: Business Continuity Plan)等の充実

東日本大震災における教訓を踏まえた、安全基準等の策定に当たっての指針(特にBCP)の一層の充実

(2) 環境変化を踏まえた安全基準の改善

標的型攻撃など最近の環境変化を踏まえて、制御システム等についての安全基準の検証を行い、必要に応じて改定

(3) 情報共有体制の強化

平素からの情報収集・情報共有体制の充実